

番号	3
----	---

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		高等部		学 年	3年
教科等名		国語数学		グループ名	1グループ
ねらい		・身近な言葉を中心に生活の中で使うことができる。 ・平仮名の形を、より正確に捉えたり、なぞったりできる。 ・数字や図形の理解を深め、生活の中で活用することができる。			
担当教員		○岸田 義文 松下 暖乃 奈良 恵理子			
予定授業時数		132			
使用教科書		くらしに役立つ国語			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	・話そう、聞こう	○	・音読、復唱	・写真を見ながら物の名前を言ったり、音の数を合わせて復唱できたりする。	・実態に合わせて音韻数を工夫する。
	・物語を聞こう		・読み聞かせ	・物語を聞いて、楽しむことができる。	・分かりやすい題材を選ぶ。
	・物の名前を覚えよう		・いろいろな物の名前	・イラストや写真を見て質問に答えることができる。	・タブレット端末を用いる。
	・数えよう		・数を数えること	・具体物を一緒に数えることができる。	・ゲームなどを通して楽しく取り組めるようにする。
	・マッチング		・文字や図形のマッチング	・同じ文字や記号、図形を選んで枠に貼ったり、同じものを重ねることができる。	・身近な物の名前を用いる。
9 10 11 12	・話そう、聞こう	○	・音読、復唱	・写真を見ながら物の名前を言ったり、音の数を合わせて復唱できたりする。	・身近な単語を用いる。
	・物語を聞こう		・読み聞かせ	・登場人物を選べる。	・興味をもてる題材を用いる。
	・物の名前を覚えよう		・いろいろな物の名前	・イラストや写真を見て質問に答えることができる。	・関心の高い教材を用いて意欲を引き出す。
	・数えよう		・数を数えること	・3から5程度の数字と数を一致させることができる。	・操作しやすい教材や、視覚的にわかりやすいワークシートなどを用いる。
	・異同の弁別		・単語や図形のマッチングなど	・同じ単語を選んだり、違うものを分けたりすることができる。	・色など、分かりやすい属性を用いる。
1 2 3	・数えよう		・1対1対応、1対2対応など。10個単位で具体物を数える。	・皿に1つまたは2つずつ配ることができる。自助具を用いて、数を数えることができる。	・立体的な自助具を用いるなど操作しやすい
	・物語を聞こう。		・読み聞かせ	・登場人物や、あらすじに関係する物を選べる。	・視覚的に分かりやすい絵の作品を用いる、
	・卒業文集		・思い出を文集にする。	・思い出の出来事を言葉と写真などを用いてまとめる。	・写真を見て出来事を振り返る。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。